



ロータリー：
変化をもたらす

週報

入間ロータリークラブ



Rotary
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 11 号 2988 回例会 2017 年 9 月 21 日 (木)

<ビジター・ゲスト>

米山記念奨学生

李 秀美様

<会長の時間>

関谷永久会長

ロータリーの戦略計画の三つの重点項目ではクラブのサポートと強化を一番に掲げています。ロータリーの奉仕活動を「ロータリーの樹」として分かり易い図柄で表現されたのは RI 元理事 (2006-08) の渡辺好政氏 (岡山県倉敷、児島 RC) であります。渡辺氏よると木の根にはクラブ奉仕が存在します。太い幹には職業奉仕があり、大きく育った枝葉には社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕とロータリー財団、米山奨学会 (これは私が勝手に加えました) が茂っています。ロータリーの五大奉仕とその基となる奉仕の理念と実践が見事に表現されています。中でもクラブ奉仕は他の四つの奉仕事業のエネルギーを養うもので、それ故例会は楽しく意義がなければなりません。その重要性は各奉仕事業の栄養源でもあります。

では何故国際ロータリーは例会出席を奨励しているかですが大きく二つの効用があります。先ず例会ではロータリーの理念に共感した心から信頼できる仲間と純粋な親睦 Fellowship を楽しむことが出来ます。会員は平等・対等で仕事上の取引関係や先輩・後輩の関係はクラブ内に持ち込まないのがルールです。次にロータリーには職業分類制度があり (同一業種 5 人または会員 51 人以上 10%以内) 会員の職業の多様性が確保されています。

利害関係のない幅広い異業種の会員と事業上の発想の交換が出来るのも例会の楽しみです。例会は人生の道場と言われる如くロータリーのサービス理念の真髓を学んだり、仲間と共にロータリアンとしての自己研鑽を行ったり出来る場として奉仕活動全般の栄養源であります。

例会出席について標準 RC 定款第 9 条に会員は出席規定により例会に出席すべきと定められています。しかしこの規定は義務規定ではありません。例会出席は資格を有する者の当然行使すべき権利 (特権) であると考えべきです。例会の内容は 2016 年の改定で大きく変わりました、今年年会費も低く設定出来て例会時間も短く出来る、また若い女性会員候補者を集め易いクラブ形態が国内外問わず沢山出ています。チャーターメンバーが八人でも創れる衛星クラブ (既存クラブの中にあるクラブ)、SNS 等を利用してネット上で例会が出来る E クラブ或いは現行と E クラブとの中間的なハイブリット式クラブなどがあります。フェースツーフェース顔を合わせる例会が大きく様変わりしています。私は上記の三次元型クラブ (E クラブ等) を特に必要としないクラブ事情の場合は従来のクラブ例会形式及び例会回数を守って行くべきと思います。

<幹事報告>

宮崎正文幹事



本日例会終了後、この場所にて臨時理事会を開きますので、理事の方々には宜しくお願いします。

●委員長報告

＜クラブ奉仕委員会＞ 滝沢文夫委員長

ガバナー月信 Vol. 3 に九州北部豪雨義援金の掲載ページに入間クラブの名前が入っていませんが、入間クラブは独自に大分臨海ロータリークラブ地区に先立って送金しておりますので、地区とは別になっています。入間ロータリークラブが何もしていない訳ではありません。念のためご報告いたします。



＜親睦活動委員会＞ 木下登委員長

10月3日に家庭集会を行います。議題は入間南 RC との合同例会と会員被災地視察旅行についてです。委員会メンバーと関係者の方々は是非参加していただき盛り上げて下さい。



齋藤栄作エレクト



9月9日に開催されました地区の社会奉仕部門のセミナーとシンポジウムの記事が本日付の埼玉新聞に大々的に掲載されましたので、見る機会がありましたら、是非ご覧になってください。

＜出席報告＞ 金井祐一委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
44名	30名	73.17%	69.23%

事前欠席連絡 3名

＜ニコニコBOX＞ 田中快枝 SAA

李さん今日の卓話楽しみにしています。

「一柳達朗君」

一柳さん、李さんお土産ご馳走様です。

「晝間和弘君、田中快枝君」

本日¥3,000 累計¥221,164

■■■講師卓話■■■

《中国茶文化》

米山記念奨学生 李 秀美様

中国のお茶文化は1500年以上の歴史があり、最初にお茶が作られたのは約1399年前の唐の時代です。茶餅(チャビン)と言ってお茶葉を固めた物に塩、ねぎ、生姜、なつめ等と一緒に飲みます。茶碗は上品な白磁等でした。



宋の時代(約1057年前)になり、点茶(デェンチャ)となり、茶葉をそのまま利用し、色、匂い、味を重視するようになり、茶碗は花などを装飾する様になりました。



中国は飲む前にお茶を洗うことを洗茶(シチャ)と言います。道具を洗い、茶葉を混ぜ、お湯を少し入れ、3秒以内に捨てます。水温に注意(一般的80-85度・ウーロン茶は100度)して、注ぐ量は茶碗の3/4、2/3です。飲む量は毎日2-3杯、毎回2-3グラム、400ミリリットル位です。お茶を飲む理由はビタミン、アミノ酸、消化の助け、眠い感減少等です。お茶を飲む時間は食事後にすぐ飲まないのと、宵越し茶を飲まないことが大事です。食事前、食事中に少しなら大丈夫です。午後3時から4時と夜8時半ぐらい(緑茶、濃茶以外)にお茶を飲むと体に一番良いと言われていています。

機会がありましたら中国に行かれて、お茶を作る過程をご覧になっていただければ嬉しいです。ありがとうございました。



■ ■ クラブフォーラム ■ ■

〈楽しい例会にするにはどの様にしたら良いか！ グループごとに討論・発表〉

一班 宮寺成人会員発表



1. 経済関係者の卓話
2. 美味しい食事
3. 興味ある分野を調査し卓話者を選択する
4. 財団について
5. 趣味・楽器等の卓話

二班 吉沢誠十会員発表



1. 卓話は講師を依頼した方が良く、外部の講師の話は知らないことが良く解る 会員卓話は家庭集会で行う
2. 食事を美味しく
3. 他クラブの見学

三班 滝沢文夫会員発表



1. 夜間例会を増やす
2. 企画が重要!!
プログラム委員長に頼らず、委員全員で考える
3. 会員の(情報)卓話の時間を増やす 例えば、趣味・仕事の話・トラブル解消方法 etc.

四班 一柳達朗会員発表



1. 興味のある事・健康美容の事などの話
2. 会員のインシエーションスピーチを3~5分位行う 会員同士の事を知り合うきっかけになる
3. 近況の出来事や、最近の話題などの話で学びの場にしたい
4. 事業等の話題を簡単に話す

五班 後藤健会員発表



1. ドリンクコーナーのような、例会前に一杯嗜みながら会話を楽しむ空間を作る、大人の粋な社交場的な要素を盛りこむ
2. 食事委員会を発足させ献立を検討し事前に発表 食事の内容を改善、充実させる
3. 小さい音楽 BGM を流す
4. お客様に何番目のお客様ですと伝え、記念品を渡す
5. ファーストネームで呼び合う

六班 金井祐一会員発表



1. 卓話の話によっては忙しくても出たい。
2. 個人的に興味がある話や専門性のある話
3. 月一回、夜間例会があっても良い 通常例会だとどうしても時間に制約がある
4. 入会間もないと具体的にはわからないが会員との交流をもっとしたい

七班 忽滑谷明会員発表



1. 充実した、ためになる情報を得られる卓話を企画する
2. 毎年同じ様なスケジュールではなく、年度の会長独自のプログラム取り入れる
3. 会員の様々な情報を知りたいので、今以上に会員卓話の機会を取り入れる
4. 会員を増やし様々な業種の話しを聞く
5. 以前のように観劇、音楽鑑賞等をプログラムに取り入れて欲しい

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイツ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
■例会場：丸広百貨店入間店 6F バンケットホール Tel. 04-2963-1111
■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武

